

## 第11回秋田市マイタウン・バス西部線運行協議会議事要旨

開催日時 平成28年2月3日(水) 午後6時05分～6時30分

開催場所 西部市民サービスセンター 2階(和室1、2)

委員定数 12人

出席委員 9人

次 第 1 開会  
2 議事  
3 その他  
4 閉会

議 事 秋田市マイタウン・バス西部線の利用実績について

事務局 会長が欠席のため、秋田市マイタウン・バス西部線運行協議会設置要綱第4条第4項により、職務代理者が代理することとなるが、本日欠席した職務代理者の代理が、議長を務めることとしてよろしいか。

委員一同 異議なし

事務局 開会

議長 (あいさつ)  
議事に入る。  
議事「秋田市マイタウン・バス西部線の利用実績について」事務局から説明をお願いする。

事務局 (資料に沿って説明)

議長 事務局からの説明について、何か質問、意見等あるか。  
昨年度と比較し、豊岩線のコインバス以外の利用者が大きく減少しているが、何か利用者減となった原因の見当や感触はあるか。

委員 西部地区全体の人口の増減はどうなっているのか。

事務局 平成26年度と比較し、豊岩、浜田、下浜地区ともに人口が減少している。

委員	豊岩地区では、バスを利用する小学校・中学校の子どもの数が減っている。
委員	往復で1ヶ月の定期券を購入すると、実際に乗車したかしないかにかかわらず、1ヶ月で60人の乗車があったとして換算している。今年度、大人の定期券利用者に複数名の減少があったことが、豊岩地区のコインバス以外の利用者が大きく減少となった主な原因と考えられる。
議長	ほかに意見や利便性向上策などはあるか。
委員	バスの車両は変わったのか。
委員	寿命となった車両が1台あったため、別のバスに更新した。
委員	欠損額は市で負担するのか。
事務局	そうである。
委員	人件費の占める割合は大きいのか。
委員	そうである。その中で、昨年度は大きな修理などもなく経費を抑ええ運行できたが、人件費、車両修繕費など、必要最低限の固定費は発生する。
議長	負担金を抑えるには、多くの人に乘ってもらうことが重要である。使われていない便が見受けられるので、利便性の向上に努めるとともに、地域でも声かけをして意識を高めるなど、バスを使ってもらえるように協力をお願いしたい。
	次第3「その他」に入る。何か質問、意見等あるか。
委員	桂根地区で側溝の工事をしているが、工事をするのは良いが、完成後の管理についても考えてほしい。町内会で年に1回掃除をしているが、高齢者のみで非常に大変である。
事務局	担当課である道路維持課に伝える。
議長	ほかに意見がなければ、これで終了する。
事務局	第11回協議会を終了する。